


触れ合う人の笑顔が、あなたの成長を教えてくれていますか？

広報  花と緑と水のまち

# みまた

Mimata Public Relations No.415 2005.March

# 3

平成17年3月1日発行

## 特集

—行財政改革元年—

### 町は改革を進めます vol.6

役場の大課制をはじめとする制度の見直しとその背景を紹介します。



# 行財政改革元年 町は改革を進めます

vol.6

## 見直される制度(その①) 行財政改革の背景

見直し 1

役場の組織を改めます  
役場内の配置が変わります

### ポイント

役場の課や係が変わります。これに伴い、役場内の配置も4月4日(月)から変わります。詳しくは表①図①でご確認ください。  
皆さまにはご迷惑をおかけしますが、来庁の際には分からないことは遠慮なく職員におたずねください。

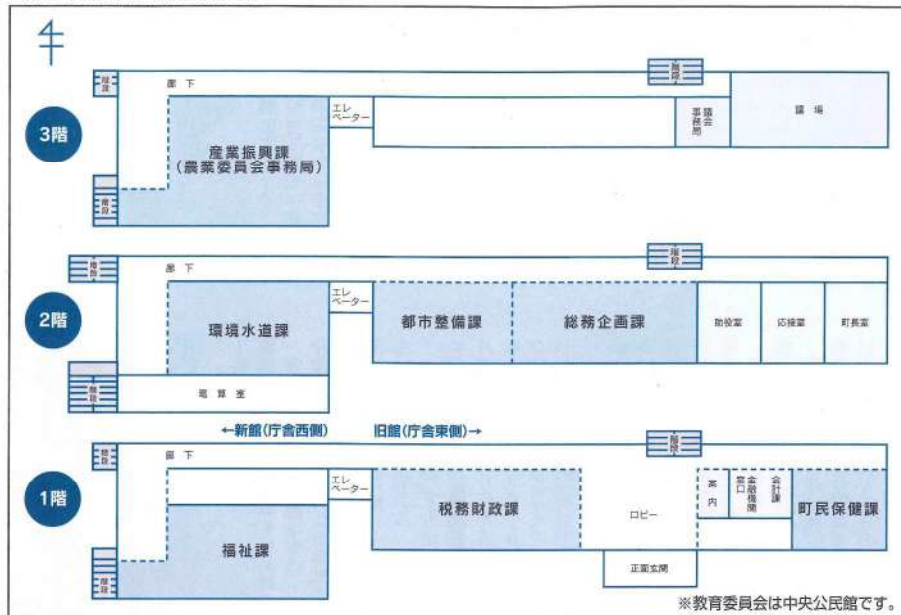
### 背景

業務の効率化を目指して  
4月から、役場の組織機構(課や係)が大きく変わります。課や係の数を減らして効率よく業務を進めることが主な目的です。  
このため、事務や事業の中には担当部署がこれまでと変わるものがあるほか、課や係の名称が変わるものもあります。表①でご確認ください。(16年10月号参考)  
これに伴って、課や係の配置も4月4日(月)から変わります(図①/庁舎内配置)。

表①/新組織機構(4月1日施行)

組織機構	主な業務
行政係	条例・規則、防災、入札、契約、町有財産管理
職員係	職員、秘書
企画政策係	町総合計画、統計、企画調整、広報広聴
情報システム係	電算管理、地域情報化の推進
総務企画課	(総務企画課兼務)
町民室	財政係 財務、予算編成・執行
住民税係	町県民税・軽自動車税・国民健康保険税
納税管理係	税徴収
資産税係	固定資産税、地籍調査
戸籍住民係	戸籍、住民票
国民年金係	国民健康保険、老人医療、国民年金
健康推進係	保健、予防、健康管理センター運営
社会福祉係	障害者福祉、生活保護、地域福祉
児童福祉係	保育所、児童館、児童手当
介護高齢者係	介護保険、高齢者福祉
農林振興係	農林水産業の振興
畜産振興係	畜産の振興
耕地係	農道整備、農地整備
商工観光係	商工業の振興、観光
都市整備係	都市計画、道路・橋梁の整備、公園の整備
建築係	建築、町営住宅の管理
施設管理係	施設の貸出・管理
下水道係	下水道、農業集落排水
上水道係	上水道
環境保全係	環境・公害対策、ごみ収集、資源ごみリサイクル
会計係	公金の出納
学校教育係	小中学校、児童生徒の就学、給食センター運営
生涯学習係	生涯学習・社会体育の推進、公民館活動支援
文化係	芸術文化の振興、歴史文化財、町立文化会館運営
図書館係	町立図書館運営
議会事務局	議会事務、監査事務
農業委員会事務局	農業委員会事務、農地売買・転用
選挙管理委員会事務局	(総務企画課併任) 選挙事務

図①/庁舎内配置(4月4日から)



※教育委員会は中央公民館です。

表②/施設管理係で扱う施設(貸し出し業務)

施設の種類	施設名
コミュニティ施設	中央公民館
	各地区公民館
	第2地区交流プラザ
体育施設	町体育館
	武道体育館
	勤労者体育センター
	弓道場
	四半的弓道場
	中央テニスコート
公園施設	旭ヶ丘運動公園 陸上競技場・野球場・ソフトボール場・ゲートボール場
	河川敷公園
	多目的広場
その他	殿岡生活改善センター

見直し 2

体育施設や公園の利用  
予約・申込窓口は  
施設管理係です

### ポイント

4月からは一部の施設を除き、公共施設の利用予約や利用料金に関することを「都市整備課 施設管理係」で一括で行います。  
スポーツのサークルや同好会などで、体育館や地区公民館などを利用されている方はご注意ください(表②)。

### 背景

町民に分かりやすく  
現在、皆さんが公共施設を利用したり予約したりするとき、施設の種別によって異なる課が対応していま

### 効果

17年度は「試行」、問題点を整理各課に分散する公共施設の管理を一部署にまとめることで、効率化を進めることができると見込まれます。しかし、施設の目的や運

す。例えば体育施設は「生涯学習課(中央公民館)」が、公園施設は「都市計画課(役場庁舎)」がそれぞれ対応します。  
今回の見直しでは、窓口が一元化され、町民の皆さんにより分かりやすくなるメリットがあります。また、施設の草刈りやせん定など共通の業務も可能な限り施設管理係で一元化して、より効率的な管理を目指します。

營の方法などがそれぞれ違うため、新たな問題が起こらないとも限りません。

そこで17年度を「試行期間」と位置付け、引き続き問題点を整理しながら、より効率的な体制づくりを図っていく予定です。

意見

「スリム化も視野に」  
行革推進委員会では、「一括での管理は利用者の立場からすれば分かりやすい。経費削減にもつながるのでは」、「外部委託してスリム化につなげるべき」、「業務の改善にもつながる」などの意見が出されました。



見直し 3

寝たきり老人等介護手当

支給基準を見直します  
ポイント  
寝たきり老人等介護手当の支給基準を、「1カ月で20日以上介護している場合」へ見直します。

背景

制度は存続。支給月額も据え置き  
寝たきり老人等介護手当は、「要介護4以上に認定された高齢者や重度心身障害者(児)などを、自宅で6カ月以上介護している方」を対象とする手当てです。  
この要件を満たす方が「1カ月のうち1日以上介護した場合」に、月額1万5000円が支給されます(15年度実績11619万5000円支給)。  
しかし、これまで

- ・月に1日介護しただけでも手当が支給されてしまうこと
  - ・都市市などのように介護保険制度の導入に伴い、同種の介護手当を廃止した市町村があること
  - ・三股町の基準は、郡内で最も緩やかであること
- などの課題がありました。  
今回、制度自体は残しながら、基準を引き上げる内容で見直しました。

効果

事業費6%、37万5000円削減  
この結果、事業費全体の6%にあたる37万5000円が削減されます(15年度実績から試算)。

背景

「超高齢社会の到来も考慮に」  
行革推進委員会では、「自宅介護は重労働。介護保険制度の軽減に役立っている」、「手当支給の意義は理解できる」、「高齢化率の上昇も考慮した見直しが必要」、「見直し案は一人ひとりの支給金額が下がるものではない。1日介護しただけでも支給されるといふ問題点を改正する内容から適正」などの意見が出されました。

図②/「寝たきり老人等介護手当」  
【対象はこれまでどおり】  
「65歳以上で要介護4以上に認定された人などを、自宅で6カ月以上介護している方」が…  
1カ月のうち1日以上介護したときに支給  
↓  
変更  
↓  
1カ月のうち20日以上介護したときに支給

解説

予想される厳しい財政運営。財政改革に取り組みの、三股町だけではありません。財政改革は、国・地方を問わず避けて通れない課題です。

国のいわゆる「三位一体改革(国補助金の縮減・税源を国から地方へ移譲・交付税制度の見直し)は、今後も進められていくものと予測されます。

一方市町村では、その結果、不安定な経済状況も影響して、「合併する」「合併しない」に関わらず、厳しい財政運営を強いられるであろうと予想されています。

市町村が持続的に発展し、住みよいまちを築いていくためには、抜本的な財政改革は不可欠であり、こうした状況は三股町も例外ではありません。

町では三股町行政改革大綱(昭和61年策定)をもとに、今年度新たに「行政改革元年」と位置付け、他に先駆けてさまざまな見直しを始められています。

具体的に変わることは何? 「広く関わるものや大きく変わるものをお知らせします」

昨年4月、町では大綱を5年ぶりに改訂。現在、この大綱に沿って「3カ年実施計画」や「見直し案」

見直し 4

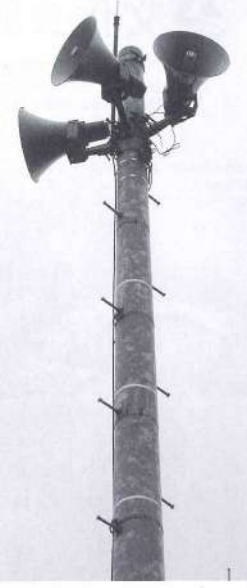
広報搭による時報

早朝6時の時報を廃止します  
ポイント  
「午前6時・正午・午後5時・午後9時」の一日4回、時報として広報搭で音楽を鳴らしてきましたが、午前6時の時報を2月1日からやめました。

背景

生活スタイルの多様化  
町内には広報搭が58カ所あります。広報搭は、緊急時の情報伝達手段を確保することを目的に、昭和55年に「防災行政無線」として設置されたものです。

火災発生時いち早く消防団の体制を整えるためにサイレンを鳴らすほか、通常は時報に加え、選挙や集落ごとのお知らせなど行政情報提供にも使われます。  
近年では生活スタイルや就業の時間帯が多様なものになってきて



いて、一日4回の時報はその意味が薄れがちとなってきています。

効果

誰もが住みよいまちへ  
廃止による直接的な財政効果はありません。しかし、これまで広報搭からの距離やスピーカーの向きによっては、時報を騒音と感じる世帯がありました。特に午前6時の音楽は、安眠を妨げているという苦情も多く寄せられていました。時報の廃止は、誰もが住みよいまちへ向けた取り組みです。

背景

「苦痛を感じる人へは配慮が必要」  
行革推進委員会では、「苦痛を感じる必要のない人への配慮を」  
「夏休みなどの午後6時の時報は小中学生の帰宅を促せるので、残すべき」などの意見が出されました。

見直し 5

公用車集中管理

効率的な運用を進めます  
ポイント  
各課に配備されている公用車を集中して管理し、無駄のない効率的な使用を進めます。

背景

利用頻度にはばらつき  
町が所有する公用車は59台あります(消防自動車やトラックなど特殊車両32台を除く・16年度)。  
これまでは配備された課でそれぞれ鍵などの管理を行ってきましたが、課によって実際に公用車が動いている時間帯や、業務が多忙となる時期に大きなばらつきがありました。

効果

台数削減。低燃費車の推進も  
今回の見直しでは、役場から離れた施設で使われたり作業機材が積まれたりする専用車を除き、職員が一般的に使う22台を、試験的に集中管理します。  
課を超えて無駄のない効率的な運用を図り、公用車の段階的な削減を目指します。

また、電気自動車などいわゆる「低燃費車」の導入も進め、さらに燃料費の削減を図っていく予定です。

の策定に取り組んでいます。

特に「見直し案」策定にあたっては近隣市町との格差がある事業を中心に、町民への著しいサービ

ス低下や負担増を招かないよう注意しながら調整しました。

このうち、住民生活と密接に関係する事業については、町民や有識者ら12人からなる「行政改革推進委員会」で審議いただきます。

16年10月号でお知らせした「組織機構の見直し」をはじめ、すでに議会での議決などを経て17年度から実行に移されるものも少なくありません。今月号では皆さんに広く関係すると思われる事項や、これまでと大きく変わる事項を中心にお知らせしました。

来月号でも引き続き、改正点などをお知らせしていく予定です。どのような見直しであってもその実現には町民の皆さんのご理解が欠かせません。行政改革は、住みよいまちづくりと持続的な発展を目指すためのものです。皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ  
企画調整課  
TEL 52-11111(内線244)  
FAX 52-4944  
planring@town.minata.miyazaki.jp

①三股から誕生!新人劇作家たち  
②講師の永山氏



誕生!6人の劇作家たち

昨年9月にスタートした戯曲講座『せりふ書いてみる?』が、2月で終了しました。当会館初の試みで、期待と不安を抱えながらの出発でした。講座が進むにつれ、熱心でユニークな受講生と気取らず穏やかに話す講師との間に、当初の不安を見事にかき消し、期待だけを膨らませてくれました。

言葉を書くこと、自分をさらけ出し、それを発表すること。居たたまれない恥ずかしさが時に書き手を襲うものです。しかし、彼らはそういつた思いをふり払い、全員一つの作品を完成させました。初めての経験に、戸惑いや見えない壁を感じつつも、それぞれの個性を生かし、独自の世界を見事に表現しました。

半年の講義を終え、作品を書き上げた達成感に浸る受講生を前に、講師の永山氏は、「せひ二作目も書いてくだ

さい。一作だけで終わりにしないでください」と新人劇作家たちに熱いエールを送りました。

今回のこの戯曲講座で生まれた作品たちは、演出を加えられ、文化会館で一般公演されます。戯曲は、その作品が演じられてこそのも。どんなお芝居となつて皆さんの前に現れるのでしょうか?ご期待ください!

「みまた座」公演のお知らせ

昨年6月、町内の小、中、高校生9人で結成した演劇アクト「みまた座」。メンバーの増減もあり、最終的に10人で臨む第1回公演が目前に迫りました。演目は講師の永山晋行氏が自作の「隣の町」をみまた座バージョンに書き直しての上演となります。のんびり屋の子どもたちも少しずつ公演のプレッシャーを感じながら、楽しく、真剣な古い古を続けていきます。

※日時・料金など詳細は裏表紙に掲載

①職員に話を聞く子どもたち  
②大好評の読み聞かせ講演会



三股小6年生、図書館について調べる

三股小の6年生が、公共施設についての調べ学習で、1月18日・19日、二班に分かれて図書館に来館しました。建設費はどうか、利用者のマナーは守られているかなど、さまざまなことを調べていました。

児童の質問に対し、職員は「公共施設は皆のお父さんやお母さんが一生懸命働いて納めた税金で造られています。大切に利用しましょう。また、マナーについては、館内で大きな声を出したり、走ったり、通路をふさいで立ち話をする人がいますが、一人ひとりが他の利用者の迷惑にならないように気をつけることが大切です」と答えました。

読み聞かせ講演会を開催

2月4日、大手出版社で30年以上も学習雑誌・児童書・絵本の編集に携わってきた中川良孝氏(読書活動家)を

講師に迎え、「子どもを本好きにする方法」と題して読み聞かせ講演会を開催しました。

中川氏は、講演の中で「本嫌いの子どもは一人もいない。『大人が読ませたい本』と子どもが読みたい本」とは違うので、読み聞かせをする時には「読ませたい本」だけでなく「子どもが読みたい本」も選ぶことが大切」と話していました。また、読み聞かせの手法まで「読書アニメーション(子どもたちとコミュニケーションを取りながら、より積極的に関わり合い、お話を本に命を吹き込む)」という方法を紹介しました。当日は多くの人が参加、次回はいつあるのかという問い合わせもあり、大変好評を博しました。

休館案内(7がくらのカレンダー)

●毎週月曜日(この日が祝日の時はその翌日)・祝日・毎月第3水曜日(●館内整理日)・館内資料一斉点検(●年1回15日以内)

交通事故はもうたくさん

贖いの日々

慣れによる過信

私はその当時24歳で仕事はクレイン車の運転手でした。1つのタイヤが1メートル50センチと2メートルぐらいある。トトロ口、走っている車です。私の勤め先は毎日違う現場に行くことが多い会社で、今回の事故も現場に向かう途中で起こってしまいました。

この日の朝、何度も通り慣れたT字路の変速信号になつてはいる道ですが、すべてを把握していると思つていましたので何も特別気になさっていませんでした。

自分に限つて事故など起こさない、自分は大丈夫だというような過信が事故を起こした大きな原因の一つでした。この日は太陽の光を背中から受けるかたどりで走行していて、信号が見づらくなつていました。それを私が見過ごしてしまい、矢印信号が消えてしまったのを見落として交差点に進入してしまつたのです。横断歩道を渡ってきた被害者に気付いて急ハンドルでかわせろとしたのですが、避けきれず跳ねてしまいました。フェンダーミラーに当たつたようですが、衝撃は感じられませ

ない。罪を償つていく意味、ここに埋め込めるある意味は交通事故を引き起こして刑務生活の始まりを意味している。友人など頼りきりな人々から隔離され、自ら犯した罪を反省している様子や文脈の機軸から伝わります。このように悲惨な事故を引き起こさないよう、心構えをしっかりとしたいと思います。(財団法人交通安全協会提供)

A・K 28歳 重機オペレーター

んでした。しかし、急ハンドルでかわそうとしていたときに、フェンダーミラーに写つたコマのように回つている被害者の姿を見て、跳ねてしまったと思つたのです。

私はすぐ車を左に寄せて、持つていた携帯電話で119番に電話を入れたら被害者のところに走り寄りました。被害者は耳から血を流し、くたたりした状態で死んでいるのかと思つたりして、脈を取りまだ生きていることを確認しました。心の中で「死なないうでください」と叫びながら救急車が来るのを待ち続けました。

事故後1時間で被害者の方は亡くなられました。私も現場検証を終え病院に行きましたが、亡くなられた後でした。そして、霊安室で被害者のお母さんに「運転手さん、きちんと青信号で横断歩道を渡っていたのよね」と私の胸をすかみながら言われましたが、私は「すいませんでした。すいませんでした」としか言いようがなく、その日は親族の方と話をし、改めてあいさつに参りますということと焼香をさせて

もらい帰りました。

それから私は夕方まで堤防に車を止め、ボーっとした時間を過ごしました。

今回の事故からもう4年が経とうとしていきます。私が受刑生活を送り始めたのが事故から3年の月日が流れてからです。その間にも何度か焼香をさせていただきました。ほかの受刑者の話などを聞いてみると、全く相手にされなかつたりとか、めちやくちやに言われたりとか言う人も多し中で、私の被害者のお母さんは怒ることもなくとても優しく接してくれました。

私が刑務所に入る前の命日にあいさつに行つたときも「Kさんも寒いとは思いますが、一生懸命やれば早く出さしてもらえらうから、頑張ってください」とおっしゃつてくれました。辛い私はそのとき、3年間肩に乗つていたものが、スーととれたようで体がすごく軽くなったのを覚えていきます。

今は刑務所にいるため被害者の親族の方などには何もできませんが、毎日のお祈りと毎月の合同焼香を欠かすことなして、自分自身を戒め自分の今までの生活をよく見直し、自分をより高めるため日々努力しております。

償いは出所してからが本当の償いだと思つていますので、誠心誠意尽くしていきたいと思つております。

交通事故(人身)発生ワースト

●県内22位(平成16年1月31日現在)  
44市町村中ワースト、悪い方からの順位



アンソニー・チュイ Anthony

新鮮な体験

雪はすこかったですね。オーストラリアで降っている雪はあまり見たことがなくて、最高でした。この前山田町のイベントという国際交流員と、10日間一緒に仕事をしました。2人で山田町と三股町の保育所や小学校、老人ホームなどを回りました。彼女もオーストラリアの出身で、英語やオーストラリアの国の紹介をしました。山田町では普段しない仕事も出来ました。たぶん皆さんも行つたことのある「ゆぼつ温泉」で1日間売店と番台の仕事を体験できました。温泉には入らなかつたのですが、更衣室で掃除しました。面白いお土産をたくさん見つけました。そして山田町の子どもたちも、カンチョウをすることが分りました。い



PocchinsCafeでやっている英会話教室に、イベントさんも参加してくれました。い勉強になりました。

### 中村氏、交通栄章 緑十字金章を受章



#### 優良運転者として他の模範

仲町在住の中村修一さん(67)は、長きにわたって自動車運転に精励したことが認められ、交通安全賞章緑十字金章を受章しました。

中村さんは、昭和30年の自動車免許取得以来、今日まで48年間の無事故。また、昭和35年4月から現在に至るまで都城地区交通安全協会の役員として、地域住民の交通安全意識を高めるほか、本町消防団長としても各種イベント時の消防自動車による交通安全パレードを実施。本町の交通事故防止活動に、積極的に取り組むなど、交通安全推進にも大きく貢献しています。

中村さんは「皆さまの支援のおかげです。感謝しています」と話しました。

### 華やかに「文化の祭典」 多彩な内容で2500人



場内全員の合唱で幕を開けました(11日、童謡まつり)

#### 3部構成で2日間

三股町文化の祭典(同実行委員会、町生涯学習推進会議主催)は、2月11日と13日の2日間にわたって文化会館で開かれ、延べ約2500人が訪れました。

これは、文化芸術と生涯学習活動の発展を目的に開かれ、今年で5回目。3部構成の多彩な内容で実施されました。

第一部は「童謡まつり」。グループや小学校など18団体約380人が出演し、息のあったハーモニを披露しました。



歌詠み会(11日、文化芸術まつり)



元氣に歌いました(11日、童謡まつり)

また、NHK、朝の連続テレビ小説「ふたつ子」に登場した演歌歌手、オーロラ輝子の実在モデル、叶麗子氏が「心変われば、人生変わる」と題して講演。「下積み時代の苦勞のある体験を通して、天国も地獄も自分の心の持ち方一つと気付き、「怒るは無知」「泣くは修行」「笑うは悟り」の3つを学んだ。心が変わ



生涯学習作品を展示(13日、ホワイエ)



「心変われば、人生変わる」(13日、叶麗子氏講演会)



盛んな拍手を集めました(13日、元氣まつり)



ジュニアリーダークラブの龍雲太鼓演奏も(13日、元氣まつり)



盛んな拍手を集めました(13日、元氣まつり)

また、NHK、朝の連続テレビ小説「ふたつ子」に登場した演歌歌手、オーロラ輝子の実在モデル、叶麗子氏が「心変われば、人生変わる」と題して講演。「下積み時代の苦勞のある体験を通して、天国も地獄も自分の心の持ち方一つと気付き、「怒るは無知」「泣くは修行」「笑うは悟り」の3つを学んだ。心が変わ

れば、人生が変わる」と辛く悲しくとも楽しく前向きに生きることを呼び掛けました。

叶さんの感情溢れる歌や話に、来場者は涙を浮かべながら、盛んにあったかい拍手を送っていました。

期間中は、生涯学習教室の作品もホワイエに展示され、訪れた人々の目を惹きつけていました。

### 本場の家庭料理を体験 参加者「早速自宅へ」



#### 韓国料理教室

1月22日と28日の2日間にわたり、町は「アンニョンハセヨ!三股町韓国料理教室」を中央公民館で開催しました。

参加者は2日間合わせて30人。都市の国際交流ボランティアである金順姫(キムスミ)さんを講師に招き、韓国の郷土料理「キムチ鍋」や「チヤプチエ(韓国風野菜炒め)」を作りました。

調理中、金さんの韓国の現代事情や風習などの話に、会場は終始なごやかな雰囲気。韓国の三大調味料、唐辛子、コチュジャン(みそ)、ごま油で味付ける本場の家庭料理に、参加者らは「早速自宅でも作ってみたい」と声をそろえていました。

### 「じょうも」で種まき 超微粒な葉タバコの種



#### 共同で育苗

1月24日、宮之原共同育苗センターで、町たばこ耕作振興会(上沖藤広会長・22人)の「葉タバコの種まき」が行われ、生産者など約50人が参加しました。

葉タバコの種は非常に小さいという特徴があり、30g(生産額150万円相当)の苗を作るには、小さじ1杯程度(0.5g)の種しか使えません。同会では、種を水に混ぜ、じょうもで漉過なくまきます。

2月16日、1号ほどに育った苗を、「ポット」と呼ばれる約4四方の升に区切ったトレーに移植。3月中旬には転作田へ定植され、5月中旬から7月末にかけて収穫を迎える予定です。

### 2町の国際交流員 互いの町で派遣活動



#### 保育園や小学校で

町と山田町は、国際交流事業の促進を図るため、2月1日から10日にわたり、両町間で国際交流員の派遣を行いました。

山田町の国際交流員、カービー・イヴエットさん(イーストラリア出身)と本町の国際交流員アンソニー・チユイさんは、町内の保育園や幼稚園、小学校などを訪問。豆まきや英語遊びをして子どもたちと交流しました。

カービーさんは、子どもたちの英語力の高さにびっくり。「将来は、今以上に外国の仲間と出会う機会が多くなるはず。今の優しい気持ちを忘れず、仲良く外国の人たちと付き合ってください」と本町の子どもたちにメッセージを残しました。

みんな集まれ~!!

# なんでも町査隊!



このページは、皆さんが日ごろ「知りたい」と思っていることを町民の皆さんに教えてもらおうというページです。あなたの知りたいことを町内の皆さんに聞いてみましょう!

## 「わが家の節約術」を教えて!

こんにちは!私はずいぶん外食に頼ってしまったり、食材を買うにも余計にお金がかかってしまったりして、毎月の食費がかさんでしまいます。皆さんはどのようにして節約をしているのでしょうか?食費だけでなく、こんな節約法があります!というものもぜひ教えてください! ???/ayunさん

「料理を作ろう!」と意気込んで買い物に行ったものの、人数分だけの食材を買ってなかなか難しいですね。案外弁当を買ったほうが安いのは?ってことも...

## 今月の依頼

情報ありがとうございます。今回は、「食」の節約方法として、余った食材の上手な利用方法などを町健康センターの中前みどり栄養士に聞いてみました。そうですね、たとえば魚を食べ

- 食費に関すること**
- ☆お肉は安い時にまとめて買い、一食ずつ小分けにして冷凍保存。
  - ☆野菜の芯なども捨てずに一品作る。
  - ☆毎日のおかずを少しずつ冷凍保存しておく、お弁当のおかずとしての食材を買わなくていい。
  - ☆電気に関すること
  - ☆コンセントはこまめに抜く。
  - ☆または、主電源を必ず切る。
  - ☆ごはんは一日分をまとめて炊き、保温はしないで食べる時に電子レンジで温める。
  - ☆冷蔵庫開閉時に冷気が流れないように、二重カバーをつける。
  - ☆水道に関すること
  - ☆食器を洗う時、歯みがきの時の流しっぱなしをしない。
  - ☆水は鉛筆くらいの細さで使用。
  - ☆水洗トイレは大小使い分ける。
  - ☆トイレタンクに節水コマをつける。
  - ☆または、レタンクなどを入れる。
  - ☆冬場はお掃除に窓の結露を利用。朝結露を拭いて、窓などを拭けば、水道代も節約。

これなら自分でも実践できそうです。こうして考えてみると、家族一人ひとりの「心掛け」が節約につながるのですね。皆さんも「少しだけなら...」という気持ちに負けないようにしましょう。

## 依頼人募集!!

あなたの知りたいことを募集します。なんでも結構です!

## 町査隊員募集!!

依頼人の知りたいことについてご存知の人は教えてください!どちらもがきや封書、FAXまたはEメールで!

〒889-1995 総務課内 なんでも町査隊係  
あて先 TEL.52-1111 内線222 FAX.52-4944  
kouhou-k@town.mimata.miyazaki.jp

来月号は  
休載いたします。



## 500人の児童生徒 音楽を通して心をほぐす



### 町内小・中学校生の演奏

2月10日、町教育研究会音楽部会(黒木香子会長・9人)主催による、「三股町小・中学校合同音楽会」が町立文化会館で開催されました。これは、音楽を通して心を豊かにすることを目的に、町内合わせて7校の小、中学校生徒が合唱や合奏を発表し合うもので、今年で22回目。今回は各学校の代表およそ500人の小中学校生が参加しました。

黒木会長が「心を響き合わせてすばらしい演奏にしましょう」とあいさつをした後、子どもたち全員で合唱。続いて各学校ごとに堂々と歌と楽器の演奏を披露しました。訪れた保護者らは、子どもたちの見事な演奏にはほほえんでいました。

## 活動の成果を発表 健康づくり合同研修会



### 健康づくり推進員ら70人

町健康センターは、「三股町食生活改善推進員、健康づくり推進員」ならびに健康づくり推進協力員合同研修会を2月15日、役場で開催しました。

食生活改善推進員、健康づくり推進員、自治公民館長からなる健康づくり推進協力員らあわせて70人が参加。桑畑和男町長が「住民を主体とした健康づくりが地域に根付き、三股町の文化となるよう皆さんの活躍に期待します」とあいさつした後、各推進員らが活動報告を行いました。推進員らは、料理教室や体操教室といった活動の効果や改善点などを報告し合い、効果的な地域健康づくりの必要性を再確認していました。

## 一人暮らしの高齢者 保育園児といきいき交流



### 東原で「いきいきサロン」

2月17日、東原自治公民館(亀沢兼自治公民館長)は、家に閉じこもりがちで一人暮らしの高齢者を対象に、体と心を動かすことを目的とした、「いきいきサロン」を第8地区公民館で開きました。

同自治公民館と民生委員児童委員の3人が中心となって、定期的に多彩な内容で開催しており、今回は保育園児との交流で、14人の高齢者が参加。りんどろ保育園(瀬戸山和子園長・110人)の年中組20人と、こま作りや紙風船作り、あやとりなどを楽しみました。参加した菊池隆江さん(89)は「元気をもらいました。楽しかった」と笑顔で話しました。

## 立志を迎えて 三股中2年生、新たな決意



### 三股中「立志式」

2月18日、三股中学校(内村修校長・956人)の2年生319人を対象にした「立志式」が、同校体育館で開催されました。14歳を節目とし、将来に向けて新たに自覚を持ってもらうと、PTAが中心となって企画。今年で4回目となります。

式では、白血病を乗り越えた福田聖伍さん(7組)が「病気を通して命の大切さ、生きていくことの幸せを学んだ。これからも命を大切に強く生きていきたい」と意見発表。その後、保護者が見守る厳粛な雰囲気の中、生徒全員が声をそろえて力強く目標や誓いを述べる「群読」や合唱が披露されました。

■会場・問い合わせ 三股町健康管理センター  
☎52-8481 ㊟52-1056

## 4月1日から、6か月以上のBCG接種は有料化

3月末日までは、4歳未満の場合、無料で受けられます。まだ受けていないお子さんは計画的にBCG接種を受けるようにしましょう。

## 4月の行事

### ●赤ちゃん健診

- 期日＝4月11日(月)
- 受付＝午後1時15分～1時45分

### ●すくすく教室

- 期日＝4月15日(金)
- 時間＝午後1時30分～2時30分

### ●2歳6か月児歯科健診

- 期日＝4月25日(月)
- 受付＝午後1時～1時30分

## もぐもぐ教室

離乳食教室を行います。離乳食の進め方など、話と実際の調理で学びます。  
■期日＝4月6日(水)  
■時間＝午前9時30分～正午  
■持ってくるもの＝母子手帳、バスタオル、おんぶひも、エプロン、三角きん

## 予防接種(ポリオ)

- 期日＝4月12日(火)・26日(火)
- 受付＝午後1時～2時

## 受け忘れはありませんか？ 子ども予防接種週間 3月1日～3月7日

入学・入園を控えたお子さんの予防接種はお済みですか？ 集団生活が始まるとさまざまな病気との接触機会も多くなります。予防接種の目的は感染症の社会的流行を予防するとともに病気の重症化を防ぐことです。また、乳幼児期の予防接種は、学童期以降に受ける予防接種の基礎免疫となります。この機会に受け忘れがないか確認しましょう。定期予防接種は、対象年齢内で受ければ無料ですが、対象外の年齢になると有料になります。

現在「みやざき はしかゼロ作戦」を行っています。1歳を過ぎたら早めにはしかの予防接種を受けましょう。また、風しんについても、小学校入学前に受けるようにしましょう。  
\* 体調を見て、日ごろの子どもの状態をよく知っている人が連れて行きましょう。  
\* 母子健康手帳、印かんを忘れずに持って行きましょう！

### ■受けられる年齢＝

生後3か月～90か月

### ■受けるのが望ましい年齢＝

生後3か月～18か月

■注意事項＝ほかの予防接種との間隔は4週間以上あけてください。

■持ってくるもの＝母子手帳、印かん

## 健康づくりのための休養指針⑩【生活の中にオアシスを】

日々生活を健康で豊かな活力あるものに作り上げていくためには、自分を取り巻く環境にも心を注ぎ、潤いのあるオアシスづくりを大切にしたいものです。

2)きずなの中ではなくむクリエイティブ・ライフ  
さまざまな社会生活に参加してい

くことはもちろん、日常の人との交流にも主体的に関わっていくことで、より豊かなクリエイティブ・ライフがきずかれるものです。  
\*クリエイティブ・ライフ

創造的生活、自分自身でいたいことを実現していく暮らし方、生き方のこと

- ◆地域との交流・助け合い
- ◆子ども会・自治会活動
- ◆地域のイベントづくり・各種交流行事

休養「休」は心身の疲労の回復をめざした受動的で静的な部分。「養」はさまざまな活動をとおして生きがいやライフスタイルの創造を行う能動的で活動的かつ独自性の高い部分です。

## みんなでつくる健康づくり計画-その3- 地区座談会で町の皆さんの考えを聞きました

町では「三股町健康づくり計画(仮称)」の策定に伴い座談会を開催しました。今回は、「町に取組んで欲しいこと」という質問に座談会で町民の皆さんから出された意見を紹介します。

### 【座談会参加者の意見】

◆食に関して/男性に対する食生活の指導/子どもへの食育/料理教室を身近な場所で開く、回数を多く

◆運動に関すること/体操教室の充実/ウォーキングのできる明るいコースづくり

◆体調の維持/健診項目を増やしてほしい(痛風ほか)/地区ごとに健康についての出前講座開催/町報などで健康に関する情報提供を

座談会では「意見を聞く」ことばかりでなく、参加した町民の皆さんに「意見を聞く」過程で、計画の主役は誰で、何のために健康づくり計画を作るのかを考えてもらうことも目的としていました。

今後は健康づくりのために、個人ができることや行政がすべきことを整理し、

それぞれの人が自分で実践すべきことを行っていただけるよう、また、個人が健康づくりを実践するためには、地域や行政に必要な条件は何かを確認し、計画に生かすようにしていきます。

## 《名称募集！》

町民皆さんが健康づくりに取組みやすくなるような「三股町健康づくり計画(仮称)」の愛称を募集します。ふってご応募ください。

■問い合わせ 三股町役場福祉保健課  
☎52-1111代 ㊟52-4944代

■問い合わせ 三股町役場税務課  
☎52-1111代 ㊟52-4944代

## 児童クラブを利用しませんか

### ●児童福祉係(内線166)

町内の10カ所の児童館では、放課後児童健全育成事業に取り組んでいます。労働などにより、昼間保護者が家庭にいない児童(小学校1～3年生まで)に、適切な遊びや生活の場を提供することによって、児童の健全な育成を目的としています。

特に、小学校に新しく入学する児童をお持ちの家庭は放課後に対して不安を抱かれていると思います。ぜひご利用ください。

### ■実施児童館＝

児童館名	電話	児童館名	電話
山王原児童館	(52) 1091	夢池児童館	(52) 3947
2地区交流プラザ	(52) 1099	新馬場児童館	(52) 3948
東原児童館	(52) 0336	今市児童館	(52) 1814
植木児童館	(52) 1092	上米満児童館	(52) 4373
宮村児童館	(52) 5533	梶山児童館	(52) 1251

### ■利用料＝無料

■対象児童＝小学校低学年(小学1～3年生)で、保護者が共働きなどで家庭にいない児童

### ■利用時間帯＝

- 月～金曜日＝午後1時～6時
- 土曜日＝午前9時～午後6時
- 7月21日～8月31日＝午前9時～午後6時

※ただし、祝祭日・年末年始は利用できません。

また、上記時間帯では、各小学校の帰宅時間指導に沿って、児童の帰宅を指導しています。

### ■利用申込方法＝

「ご自宅近く」または「児童が日ごろ通っている児童館」に申込書があります。申込書に必要事項を記入・押印の上、「児童クラブ」実施児童館へ提出してください。ただし、申し込み多数の場合は

調整する場合があります。

### ■登録児童以外の児童の利用＝

従来どおり、小学生以上なら誰でも自由に児童館を利用できます。※ただし、就学前児童は保護者同伴でご利用ください。

## 重度障害者タクシー料金助成

### ●社会福祉係(内線166)

町では、心身に重度の障害を有する人に対し、タクシー券を交付します。

### ■対象者＝

(次の障害者手帳所持者)

- ・身体障害者手帳1級(視覚障害者は、2級)
- ・療育手帳A
- ・精神障害者保健福祉手帳1級

### ■持ってくるもの＝

印かんと障害者手帳

■受付開始＝4月1日から

## 介護保険認定の更新申請について

### ●高齢者福祉係(内線164)

介護保険の認定有効期間満了日の60日前から更新の申請ができます。実際にサービスを利用している人は、更新の手続きをしないと、全額自己負担となりますので、ご注意ください。

現在、介護保険サービスを利用されない人については、手続きの必要はありません。今後利用される時に認定の申請をされてもかまいません。

## 「在宅高齢者生きがい活動支援通所事業」および「軽度生活援助事業」の利用について

### ●高齢者福祉係(内線164)

在宅高齢者生きがい活動支援通所事業および軽度生活援助事業を利用している人については、介護保険認定申請を行った場合には、介護保険サービスとの重複利用できませんので、ご注意ください。詳しくは、福祉保健課までお問い合わせください。

## 町民税申告のお知らせ

### ●住民税係(内線144・147)

平成16年分町民税の申告受け付けが始まっています。申告期限は3月15日(火)までです(土・日曜日は除く)。申告日時や場所などについては、各戸配布している「17年度申告のお知らせ」をご覧ください。

申告をしていないと、町民税の所得証明などが発行できません。また、国民健康保険税を算定するときの軽減判定にも影響がありますので該当者は必ず申告をしてください。

## 固定資産課税台帳の縦覧等について

### ●資産税係(内線142・143)

平成17年度の固定資産課税台帳および土地・家屋評価縦覧帳簿を次のとおり関係者の縦覧・閲覧に役立てます。

### ○縦覧・閲覧期間および時間

4月1日(金)～5月2日(月)  
(ただし、土・日・祭日を除く)  
午前8時30分～午後5時(ただし、昼休み時間を除く)

### ○縦覧・閲覧場所

役場 税務課

### ○縦覧・閲覧できる人

- ・固定資産の所有者本人
- ・固定資産の所有者の同意を得た人(委任状を持って来てください)
- ・固定資産の納税管理人(届出されている人)

(注)窓口に来る人の印かん(認印可)が必要です。

### ○縦覧・閲覧手数料

上記期間に限り縦覧・閲覧の人は、手数料はかかりません。ただし、別途証明書などが必要な場合は手数料が必要となります。

## 町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を!

この社会 あなたの税が  
いきている

「広報みまた」と「回覧」  
「広報みまた」と「回覧」は、  
4月に限り「12日」に発行します

支部長の改選などに伴う事務引継ぎで  
混乱が予想されますので、4月に限って、  
下記のとおり変更します。ご了承ください。

- ①「広報みまた(毎月1回/1日発行)」は、  
「4月号に限り12日」に発行します。
- ②「回覧(毎月2回/1日・15日発行)」は、  
「4月に限り12日に、1回だけ」発行  
します。

③これらの支部長等への送付は、  
「4月12日(火)・13日(水)」を予定  
しています。

■問い合わせ  
総務課秘書広報係  
☎52-1111(内線222)  
総務課行政係  
☎52-1111(内線224)

ボランティア

第8回みまたボランティアまつり

社会福祉協議会では、「みまたにひろ  
がれボランティアの輪!」をテーマとして、  
次の内容で「みまたボランティアまつり」  
を開催します。

楽しい企画が盛りだくさんの内容です。  
お気軽にお越しください。

■日時=3月27日(日)  
午前9時30分~午後3時  
■場所=多世代交流センター(仮称)  
(文化会館西側)

- 内容=
- ・チャリティーバザー、出店
  - ・炊き出しコーナー
  - ・ミニコンサート
  - ・輪になって踊ろう
  - ・国際交流コーナー
  - ・子どものコーナー
  - ・ボランティア活動紹介、登録受付
  - ・ハンディキャップ体験
  - ・盲導犬のコーナー
  - ・献血コーナー<冬場は血液が不足しま  
す。皆さまのご協力をお願いします>
- \*※車でお越しの方は会場周辺の案内にし

たがって駐車してください。

■問い合わせ  
三股町社会福祉協議会  
☎52-1246  
FAX52-8194

夜桜まつり

上米公園夜桜まつりは、  
3月25日(金)~4月3日(日)〈予定〉

500本のソメイヨシノが見事に咲き誇  
る上米公園で、今年も「夜桜まつり」が  
開催されます。

ライトアップされた満開の桜を夜景の  
美しさと合わせてお楽しみください。



■ライトアップ期間=  
3月25日(金)~4月3日(日)  
<開花状況で変わることがあります>

■ライトアップ時間帯=  
期間中毎日

午後6時30分~9時30分

■場所=上米公園

<三股町役場から東へ1.5km>

\*ごみは各自で持ち帰るなど「利用者の  
マナー」にご協力ください。

■問い合わせ  
三股町観光協会 事務局  
(役場企画調整課内)  
☎52-1111(内線243)

奨学金

三股町奨学金制度

町では、下記のとおり奨学生を募集し  
ます。貸与(償還あり)です。

■対象(資格)者=

4月1日現在、三股町に住んでいる人  
の子どもで、学校教育法による高校・大学・  
短大および修業年限2年以上の専修学校(専  
門課程)に進学または在学し、人物、学

業ともに優秀かつ健康で、学費の支弁が  
困難であると認められる人(通信制、定  
時制過程を除く)。

■採用人数=若干名  
■貸与月額=高校生 10,000円  
高専生 10,000円  
専修学校生 25,000円  
短大生 25,000円  
大学生 25,000円

■申込期間=4月4日(月)~15日(金)  
■貸与期間=平成17年4月から平成18  
年3月までの1年間

※在学期間中、貸与を受ける場合は、毎  
年4月に継続の手続きが必要です。

■問い合わせ  
教育委員会学校教育課学校教育係  
☎52-1111(内線423)

都城育英会奨学金制度

都城育英会では、下記のとおり奨学生  
を募集します。貸与(償還あり)です。

■対象(資格)者=

①都城市または北諸県郡内に住んでいる  
人の子ども

②平成17年4月に大学、短大、専修学  
校(都城コンピュータ・福祉医療専門学校、  
都城情報処理専門学校、都城歯科衛生士  
専門学校、都城文化服飾専門学校など)  
に進学する人で、学費の支弁が困難と認  
められる人(ただし通信制、定時制を除く)。

■採用人数=31人(予定)  
■貸与月額=30,000円(無利子)  
■申込期間=4月11日(月)~22日(金)

■問い合わせ  
教育委員会学校教育課学校教育係  
☎52-1111(内線423)

「新潟県中越地震」  
災害義援金のお礼

新潟県中越地震で被災された方々への  
義援金受け付けにつきましては、役場  
の受け付けのほかに、町内の金融機関窓  
口や「ふるさとまつり」のイベント会場  
で行い、多くの皆さまにご協力いただき  
ありがとうございました。

今回新たに、下記の皆さまから寄せら

れた新潟県中越地震義援金は、169,536  
円でした。

皆さまからお預かりしました義援金に  
つきましては、日本赤十字社三股分区分  
・日本赤十字社新潟県支部を通じまして、  
義援金受付団体を主として構成されてい  
る義援金配分委員会より被災地へお届けし、  
被災者の方へお渡しいただきます。

被災された皆さまの1日も早い復興を  
心よりお祈り申し上げます。

■内訳=  
三股町赤十字奉仕団 134,118円  
三股町知的障害者育成会(ひまわりの会)  
35,418円

■問い合わせ  
総務課行政係  
☎52-1111(内線224)

平成17年度のスポーツ安全  
保険受け付けが始まります

平成17年度のスポーツ安全保険受け  
付けが3月から始まります。子ども会や  
運動クラブ、文化・ボランティア団体など、  
5人以上のグループであれば加入できます。

子ども団体向けには個人活動まで補償  
できるAW(子どもワイド保険)もあり  
ます。加入して万一のけがや賠償責任な  
どの事故に備えましょう。

毎年加入している団体も、「あらし」  
をよくお読みになり、お申し込みください。

■手続き方法=  
加入依頼書に必要事項を記入し、掛け  
金を添えて宮崎銀行の窓口へ提出してく  
ださい。

※加入依頼書などは生涯学習課社会体育  
係(中央公民館内)にあります。なお、  
前年度加入団体は3月上旬に発送予定です。

■保険期間=  
毎年4月1日から3月31日まで。4月  
1日以降の入金の場合は、入金日翌日か  
ら保険が有効となります。

■保険対象=  
グループ、団体の活動中の事故、グル  
ープ、団体の活動への往復中の事故が対  
象となります。

■掛け金および補償=  
掛け金=500~9,000円(1人年額)  
死亡、後遺障害、入院、通院、賠償責任、  
共済見舞金の補償があります。  
掛け金額や保険の補償額などの詳細は  
加入申込書をお読みください。

■問い合わせ  
(財)スポーツ安全協会宮崎県支部  
☎0985-55-3136

人権  
人権擁護委員に柿原信知氏が再任

1月1日付けで、柿  
原信知氏(前目)が人  
権擁護委員に再任され  
ました。任期は平成19  
年12月31日までです。  
人権が侵害されたり侵  
害されるおそれがある  
ときや、いじめ、体罰、土地建物、金銭  
の貸し借り、家庭内の問題などでお困り  
の方は、人権擁護委員または宮崎地方法  
務局都城支局(☎22-0490)へご  
相談ください。相談は無料で、秘密は固  
く守られます。



柿原 信知氏  
☎52-3920

- ※町内の人権擁護委員は、  
桑畑克弘氏 52-3760  
柿原信知氏 52-3920  
別納益男氏 52-5251  
南畑静子氏 52-4087

■問い合わせ  
町民生活課戸籍住民係  
☎52-1111(内線115)

町有地の売払いについて

公有財産(町有地)の売払いを一般競  
争入札の方法によって行います。

■物件の表示=いずれも雑種地

1. 稗田57番10
2. 大字榊山字町ノ前3890番9
3. 大字榊山字町ノ前3890番10
4. 大字榊山字町ノ前3890番12
5. 大字榊山字町ノ前3890番14

■地積=上記1から順に、258㎡、241㎡、  
243㎡、246㎡、235㎡

■売払いの方法=一般競争入札

■入札日時=  
3月22日(火)午前10時~

■場所=役場4階 第一会議室

■入札保証金=  
入札金額の100分の5以上

■契約保証金=  
契約金額の100分の10以上

■入札参加申込=  
入札に参加希望者は、3月14日(月)  
から18日(金)までに町指定の用紙によ  
り入札参加申込(一般競争入札参加申込  
書の提出)を行ってください。

用紙の請求および書類の提出は、財政  
課管財係です。  
※お申し込みにあたっては、必ず現地を  
下見したうえでお申し込みください。

■問い合わせ  
財政課管財係  
☎52-1111(内線233)

●愛のご寄付●

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄  
付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと  
ともに、社会福祉発展のために有意義に利  
用させていただきます。

誠にありがとうございました。

三股町社会福祉協議会

平成17年1月1日から31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
見玉 いつ子	母	木畑ハナ	84	今市	3万円
木佐貫るり子	父	信秋	84	都城市在住	1万円
瀬尾 トシ 夫	孝夫	80	榊山	5万円	
岩崎 洋 夫	久通	76	山王原	5万円	
米村 静男 子	文男	55	田上	3万円	
小牧 正二 妻	美智子	83	轟木	3万円	
安田 由美子 夫	義英	58	田上	3万円	
大浦 アキエ 夫	静雄	82	磯田	3万円	
茨木 孝志 父	義人	83	餅原	2万円	
永吉 則雄 義母	森ツエ	91	夢池	5万円	

●一般寄付(社会福祉協議会へ)●

社会福祉のために利用させていただ  
きます。誠にありがとうございました。

間世田多津子(拾得物寄付) 7,000円



「短歌」三股町短歌会

やわらかき香りとなりて呼ぶ父か

住む人もなき庭の水仙

桑畑洋子

「俳句」三股権寿俳句会

うららかや一病大事欠礼す

中村千矢子

春の日の牛一群れの日向ぼこ

細い尾っぽを可愛く振りて

津曲香代子

春浅や水うつくしき町に住み

榎田都

春の日の牛一群れの日向ぼこ... 細い尾っぽを可愛く振りて

40年前から50年前になるが、三股中学校に勤務していた父に連れられて、よくこの三股に遊びに来たもので、

わが家の一番星



内村典祐くん(0歳)

●平成16年8月20日生まれ ●大祐さん・晃子さんの長男



星原銀くん(3歳・左)

●平成14年2月15日生まれ

星原ちかちゃん(1歳・右)

●平成15年8月21日生まれ ●芳宏さん・友江さんの長男・長女

おでこにかわいい つむじのある愛称、うき巻きてんちゃんです。笑顔で元気に言ってますね!!

暴れん坊の「きんちゃん」、甘えん坊の「ちかちゃん」、2人とも4月から保育園に入園、お友達いっぱい、できるというね!!

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。

皆さまからのお便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さまへのお願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きの上お送りください。

わが家の一番星

3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。

■問い合わせ 総務課秘書広報係 ☎52-1111(内線222)

茶じよけ

万物がますます生きてくるという弥生。2月(月)物が次々に芽生えるという2月の2(如月)ハゲ更来(さきさらぎ)が、3月にはますます盛んになるという意味だとのこと。植物を見ることで実感でき、あらためて先人の知恵に感心します。▽3月3日の「ひな祭り」、桃の節句と呼ばれるのは、その季節のものという理由もあるのでは、そうが桃には邪気を払うという魔除けの信仰があったからだそうです。▽3月として日常で使われている言葉など、物事の歴史をたどってみると、自分の知らなかったことの多さに気づき、「何歳になっても日々勉強だな」と感じました。▽人との関わりも同じだと思います。その人だけが持つ善い知識や経験は「人ととの触れ合い」によって、相対する人の成長を促してくれました。また、相対する人がいて、その知識や経験はさらに磨かれていきます。▽普段の慣れた行動や考え方にも、人と触れ合うことで新しい自分を発見できるかもしれません。

みまた ぐらしのカレンダー ③

休日診療機関 ※診療時間 午前9時～午後6時 ※変更する場合がありますので☎23-5555でご確認ください。 ※夜間/都城救急医療センター☎39-1100 ※歯科については☎25-4100でご確認ください。

3月

Calendar for March showing days of the week and festival names like 火 可燃物, 水 可燃物, 木 ペット・びん, etc.

Calendar for March (continued) showing days of the week and festival names like 日 城南病院, 月 稲津医院, etc.

Calendar for March (continued) showing days of the week and festival names like 日 宇宿医院, 月 田口クリニック, etc.

4月予定

Calendar for April showing days of the week and festival names like 金 可燃物, 土 藤元早鈴, etc.

Calendar for April (continued) showing days of the week and festival names like 日 野辺医院, 月 有馬医院, etc.



町のおいち

三股町にはいろいろな発端される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起原は「古くから川三糸、股になりて流れたり」と記された古書にあって、その名(三股)をとどめているといわれます。

徳川時代は産産藩に属し、明治初年5戸長を一代として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島通庸公は荒蕪たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかっ村造りをなし、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町制実施により三股町となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい、豊かな田園工業都市をめざして躍進しています。

町の花 サツキ

町の鳥 ホソシロ

町の木 イチョウ

Table with 3 columns: 三股町の人口 (平成17年2月1日現在), 男/11,575人, 女/12,968人, etc.

No.415 2005.3

編集発行/三股町総務課 〒599-1995 高橋町北浜部三股町五木松1番地1 TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944 URL http://www.town.mimata.miyazaki.jp/ R100 この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

# 中国の響きと ソプラノのしらべ



二胡・揚琴 ほか 趙正達

中国オペラ研究所、三弦や二胡をはじめ、中国国内でも演奏できる、人は珍しいほどの楽器「揚琴」や、少数民族楽器「フス」や「バーウー」なども弾きこなす名手。1979年天津芸術学院附属中等芸術学校卒業。1980年中国歌劇院民族樂團入団。同樂團にて副團長を務める。オペラ「復讐を裁つて」「鐘聲の死」「紅樓夢」等で三弦、中阮などの楽器を担当。1991年、党中央、全国人大、文化部を代表して「チベット平和解放40周年の慰問公演」を行い文化部より第一回「チヨモランマ優秀出演者賞」を授けられる。日中合作オペラ「徐福の伝説」では楽隊の演出も担当。また多くのテレビドラマ、歌曲、音楽作品の録音にも参加。二胡や三弦をはじめ、様々な楽器を弾きこなすことから、「中国民族楽器の王」と称される。



ソプラノ 東 由子(のかしよしこ)

船橋翠ヶ丘高校を卒業後、東京芸術大学声楽科を経て同大学教授了。1988-90年、ウィーンに留学しドイツ各地で演奏会に出演。帰国後、都城市を拠点に演奏活動を展開している。帰国以来、一貫して行う「歌と聴りのコンサート」は、初めてクラシックを聴く人にもなる。子どもから大人まで幅広い聴衆に好評を得ている。2000年7月、子育て支援グループ「ジョイアス」でCD「5」に収録し、世界の子どもをリリース。



ピアノ 吉野 紀子(はしののりこ)

富山大学教育学部特別地域福祉科卒業。短期大学作曲専攻終了。ザルツブルグモーツァルトアカデミー音楽院作曲科に学ぶ。05年日本作曲家協議会アンチパシフィックに参加。05年日本作曲家協議会アンチパシフィックに参加。九州を中心に演奏活動、作曲活動を展開。現在、日本作曲家協議会、九州作曲家協会、伊達バレー団専属ピアニスト、ローランド専属スタッフ。

**3月11日(金) 開演午後7時**  
(開場は開演の30分前です。)

■チケット 一般/1,700円 高校生以下/800円  
ペア(一般2人)/3,000円  
※全席自由 ※未就学児の入場はご遠慮ください

みまた座第1回公演

## 隣の町

(作・演出 永山智行)

6月から開始した演劇ワークショップ「みまた座」。劇作家永山智行氏と劇団こふく劇場の俳優陣による指導のもと、9月の試演会を経て、どれだけのものを経験し、吸収したのか？その進化に注目!!



昨年9月の試演会の様子

### ものがたり

結婚式を明日に控えた恵美子は、その夜不思議な夢を見る。そこはある駅の待合室で、どうやら恵美子が住むところの隣の町らしい。おかしな人々が現れては消えるその待合室に、小学生のころ亡くなった妹の囁きがやって来た…。

『不思議の国のアリス』を下敷きに、1996年に劇団こふく劇場の永山智行氏が書いた作品を、2005年、みまた座バージョンとして上演します。



■出演 みまた座+こふく劇場  
みまた座・演劇経験ゼロで始まった、小学3年生～高校1年生の子どもたちの演劇集団。

**3月27日(日) 開演午後3時～午後7時～**

■チケット: 高校生以上/300円 中学生以下/100円 ※全席自由